

地域における若者自立支援ネットワーク整備モデル事業

平成19年度予算額 9.6億円

平成20年度要求額 18億円

- ニート等の若者の自立を支援するため、地方自治体との協働により「地域若者サポートステーション」を設置（平成18年度 25か所 → 平成19年度 50か所）
- 若者の置かれた状況に応じた専門的な相談や職業意識啓発プログラムの実施、地域におけるネットワークの中核として各支援機関への適切な誘導の実施
（のべ来所者数：35,244名（平成18年度）、38,765名（平成19年4～7月））

